

昭和二十三年八月二十一日第三種郵便物認可
令和三年一月一日発行

毎月一回
一日発行

【風 信】

第七十四巻

第八百八十三号

ふうしん

風信

がく
学

せい
生

れい わ ねん ど しょうだん しょうきゅうしけん もうひつ せい せき はっぴょうごう
令和2年度 昇段・昇級試験 (毛筆) 成績発表号



私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。

ちゅうごく とうしん じ だい おう ぎ し しょ
中国・東晋時代 王羲之の書

2021/

1



新年おめでとうございます。

気分も新たに令和三年のよいスタートを迎えていただきたく存じます。そしてご健康で有意義な一年をお過ごし願いたく思います。『風信』を通して楽しく書の道をきわめて下さることを祈念しています。

旧年のご承知の如く新型コロナウイルス感染症の世界的大流行で世の中の仕組みが変ってしまいました。過去に経験しない世相にとまどう今日です。しかし、このコロナ禍を克服してこそ新しい道が開けるものと信じて前進致しましょう。

風信書道会では不動の信念である

一、書芸すなわち人格：書の稽古を通し人間形成に精進すること。

一、書道で社会に奉仕する：各自が美しい文字を書いて世に出すこと。

そして、「風信まつり」をはじめとする行事によって皆で書道を通して地域社会の文化高揚に貢献すること。

右を本年も実践したく存じます。

日本の書道界では、去年秋に書分野で新しく芸術院会員が一名増員されました。これは、永年にわたってわずか三名だったことからすると大きな前進です。高木聖雨先生が就任され四名となりました。ご活躍を大きく期待したいと願います。

十二月号の巻頭言で書きましたが、去る十二月十日に兵庫県公館において「ともしびの賞」の贈呈式があり、井戸敏三知事様からいただいて参りました。「書道で社会に奉仕する」本会の目標が公に評価され、何よりうれしく思っています。皆さんとともによろこびたく思っています。

第52回の「風信まつり」は作品展示は多分出来ると思います。一般・高校の部はテーマを「古典に学ぶ」として日本・中国の名筆を形臨、意臨、背臨、各自の自由で表現して大作や小品を書いていただく予定です。今日から準備して力作をご出品下さい。

終りにコロナ禍の中ですが、細心の注意を払って、風信まつりをはじめ支部長・役員会、研修会や下見会、研究部行事等々進めて参りたく存じます。何卒ご理解下さってご参加下さるようお願い致します。年頭に当りご挨拶いたします。

※なお、私は喪中で新年の賀状は失礼しています。

令和二年度 第四十六回

ともしびの賞 受賞

副会長 細川 太翠

この度、兵庫県より風信書道会に対して「ともしびの賞」を贈呈して頂きました。「ともしびの賞」とは、地域社会にあって長年にわたりひたむきな努力を続け、地域の文化の向上に貢献して、その活動と功績が著しい個人や団体を表彰する賞です。

風信書道会として、「書芸すなわち人格」「書道で社会に奉仕する」と二大理念の下、会員と一歩二歩進めてきた活動が公に評価され、大変うれしく思います。偏に風信書道会の活動にご理解、ご協力を賜りました歴代の会員の皆様をはじめ、会を代表する行事である「風信まつり」にご関係頂いた皆様のお蔭であり、心より感謝申し上げます。



この慶事を祝うべく記念



行事等も企画しておりま
す。その折
には会員の皆
様にご理解や
ご協力を賜
ることとなる
と思います。
何卒よろしく
お願い申し上
げます。

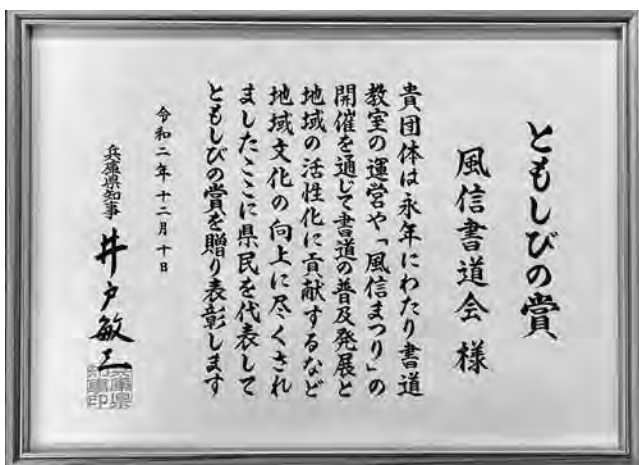
十二月十日、大安の日に兵庫県の

迎賓館である兵庫県公館にて贈呈式が
挙行されました。会場のステージ内には
四代目知香流家元、成瀬香泉先生のい
けばなが展示され、華やかに彩りを添え
られていました。

オープニングの記念演奏として、宝塚
歌劇オーケストラ楽団員で、多方面でこ
活躍の福岡令奈氏、関西二期会などで伴
奏ピアノとして活躍の須山由梨氏
によるミニコンサートがありました。開式
のあと、受賞者、受賞団体代表者が紹
介とともにステージに上がり、井戸敏三
兵庫県知事様より表彰状の贈呈とご挨拶
がありました。表彰状は各個人、各
団体それぞれオリジナルな文章であるた
め、すべての表彰状を井戸知事様より読
み上げて頂きました。その後、兵庫県

議会副議長のご来賓祝辞、受賞者代表の
ご祝辞と続き、閉式となりました。閉
式後、井戸知事様と記念撮影やお話を
する場が設けられました。

コロナ禍の中での贈呈式の開催ではあ
りましたが、華やかで和やかなムードを
終始演出され、とても心地よいひと時で
ありました。表彰状の木製額の材料は
但馬の深山でとれた「スギ」が使用され、
副賞の記念品には豊岡市出石町で活躍
の出石焼作家、永澤仁先生の陶器を頂
きました。





改組 新 第7回日展 高木聖雨先生作

(釈文) 匿^{かく}耀^{よう}

・光をかくす
・才徳を外にあらわさない喻

鑑賞

昨年秋に新しく芸術院会員にご就任された高木聖雨先生の日展作品です。先生は、

「書は線が生命。書作において絶えず持続しなければなりません。そこに書の表現方法、疎密であり、太細であり、黒と白の響き合いを考えて制作する。多少の事で作品は一変してしまう。これが書作においての醍醐味、楽しい一時と思う。」と述べておられます。

高木先生は岡山のご出身。かなの巨匠であつた故高木聖鶴先生のご令息。昭和24年（一九四九）生。故青山杉雨先生に師事。日展理事、書美術振興会理事、日本書道連盟副理事長、読売書法会常任総務執行役員副代表、謙慎書道会理事長、大東文化大学教授、北京大学客員教授、西冷印社名誉理事、寄鶴文社理事長と多方に活躍されています。

四面楚歌の声

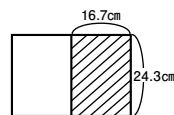
四面楚歌の声

支部名 段級 姓 号

（読み）四面楚歌の声

（意味）

楚の項羽が漢の高祖との戦いに敗れて敵軍に囲まれた時、ある夜、四方から楚の歌う敵軍の声が聞え、項羽は領土がすべて敵の手に落ちたことを知ったという。このことから周囲がすべて敵で一人孤立した状態にあることをこのようにいう。



作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 1 0 日 ✕ 切 】



（読み） 辛丑 嘉福 不動心 ※読みのふりがなは書かなくてもよい。

作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 1 0 日 × 切 】

漢字初等部（はじめて～1級）

（半紙）



（読み）
ばんざい
万歳

※○印余白に注意する



起筆まきこんで
少しカーブ



筆順は
①
②
③

作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 1 0 日 〆 切 】

漢字高等部（特級～五段）

臨 欧陽詢「九成宮醴泉銘」

（半紙）

赫 明
赫 明

支部名
段
姓

号

赫 明
赫 明
赫 明

赫 明
赫 明

（参考）

横画
中央少し細く

少し高く

（釈文） 赫赫明明

（読み） 赫赫明明たり。

（意味） はつきりしており、盛んで明らかなものであった。

作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 1 0 日 × 切 】

漢字専門部（準師範補／正師範）

臨 李邕「李思訓碑」

（半紙）



※運筆を大きく十分に余白を生かしやや細く強く鋭く書く



〈参考〉

（积文）将或承光

（読み）将と為り或いは光を承くる。

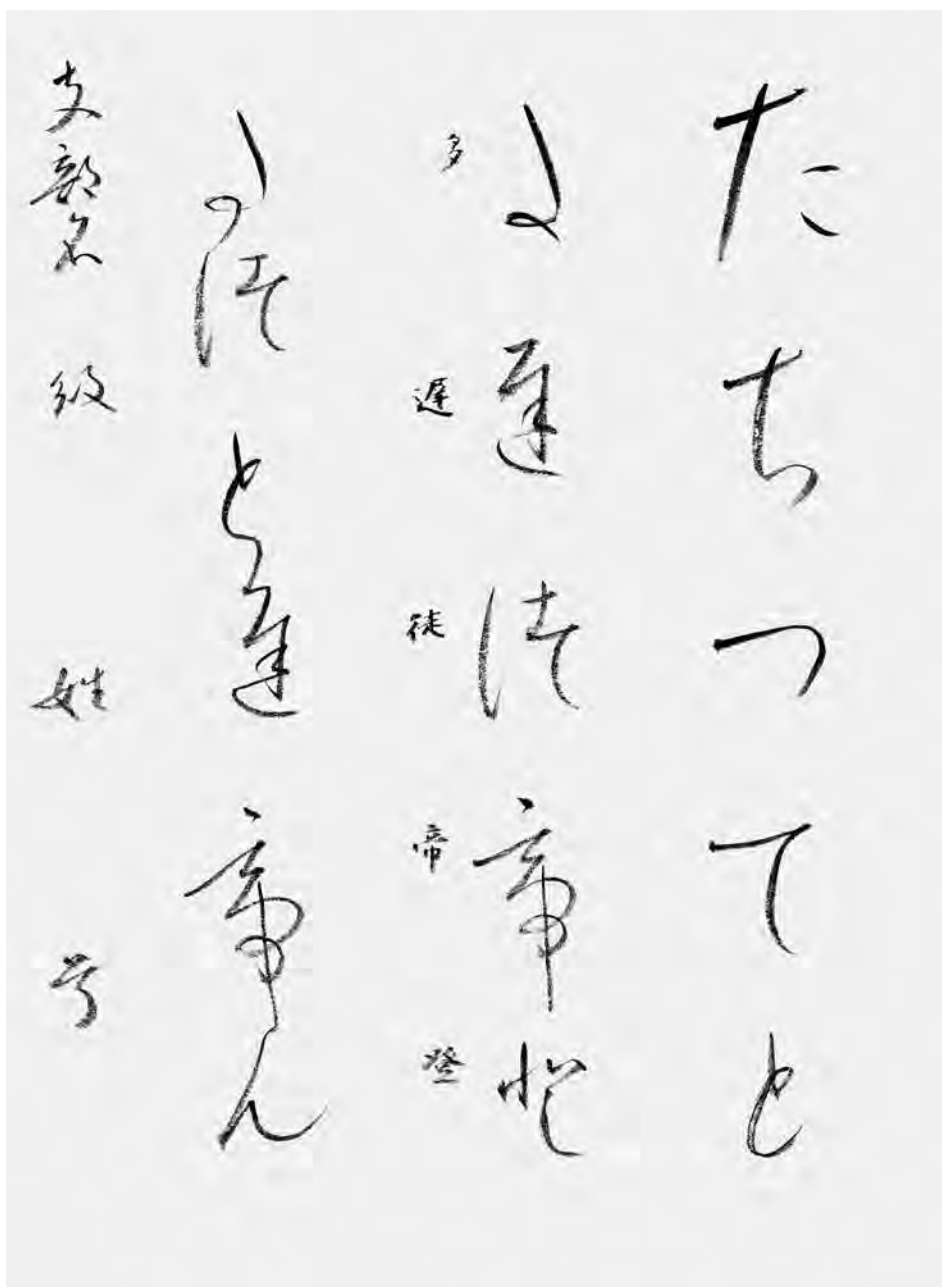
（意味）将となった。あるときには光を承ける。

作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 1 0 日 〆 切 】

かな初等部（はじめて～1級）

（半紙）



※かな・変体かなを書いて下さい。解説の漢字は書かなくてよい。

〈墨つぎ〉書き出し「た」で含墨、二行目「多」、三行目「多徒」

〈参考〉文字をつづけて書く（連綿）時は次の字の第一画までひと息で書いて進む。

（釈文）

多 たちつてと
 多 遅 徒 帝 登
 多 徒 と 遅
 帝 人

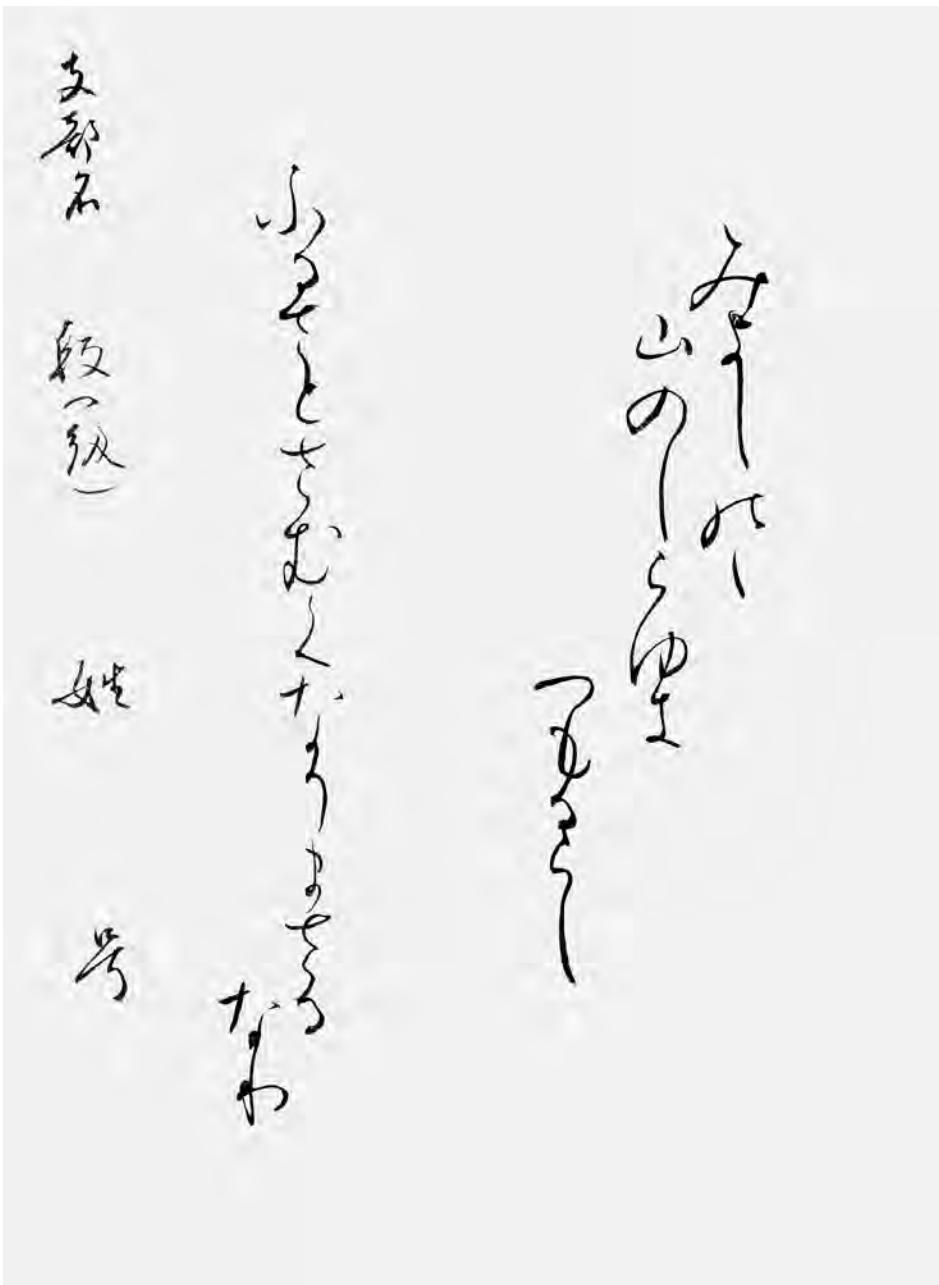
作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 1 0 日 × 切 】

かな高等部（特級～五段）【散らし書き参考例】

臨 粘葉本和漢朗詠集

（半紙）



〈参考例墨調の変化〉書き出し「みよし…」で含墨、三行目「つもる…」、五行目「な利」で墨つぎ。

（釈文）

みよし能の
山のしらゆき
つもるらし

ふるさとさむくなりまさる
な利

（読み）

み吉野の
山の白雪

積もるらし
ふる里さむく
なりまさるなり

（意味）

吉野の山の白雪は、もう降り積もっているらしい。この奈良の旧都でもいちだんと寒さが厳しくなってきた。

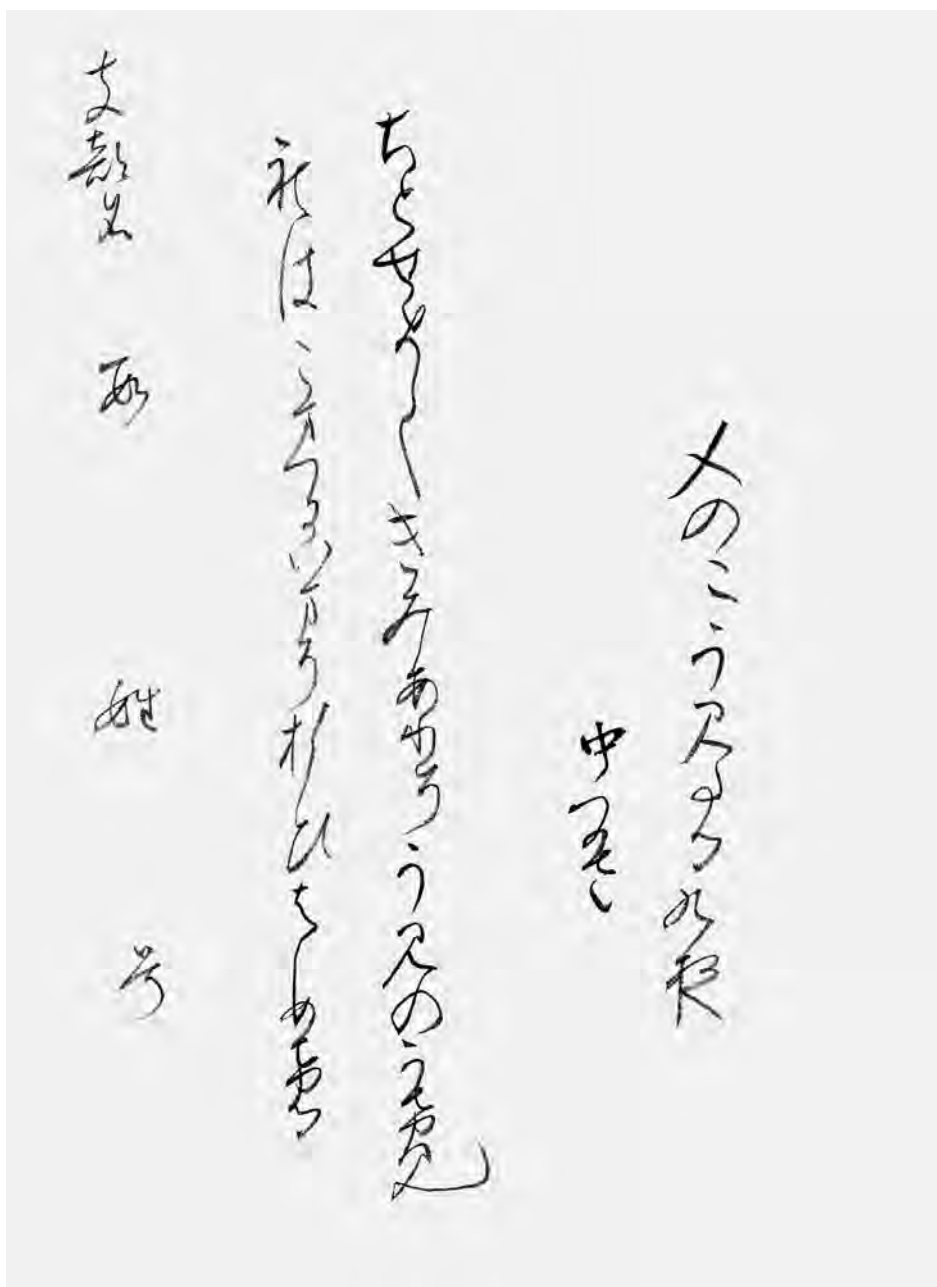
作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 1 0 日 〆 切 】

かな専門部（準師範補↪正師範）
【散らし書き参考例】

臨香紙切

(半紙)



(积文)

人のこ^みう^た見多る九夜

中可也

ちとせまできみあ**りそ**利曾

う見^みの可^か希^け見

礼はこ万つふい万曾

於^おひ者^はしめ希^ける

(読み)

人のこうみたる九夜

中つかさ

ちとせまで

きみありそうみの

かげ見れば

こまつにいまぞ

おひはじめける

(歌の解釈)

千年までも生き続ける
あなたの姿を見ている
と、千年の寿命を持つ、
子の日に引く小松のよう
に、今成長し始めたこと
だ。

〔参考例墨調の変化〕書き出し「人の…」で含墨、二行目「中つ可さ」、三行目「ちとせ…」「う見の…」

四行目「**者**ししめ希る」で墨つぎ。

作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

【 2 月 10 日 〆 切 】

ペン字初等部（はじめて～1級）

（風信指定硬筆用紙）

一本の松の

しるしぞ頼もしき

ふた心なき千代とみつれば

（読み）ひともし まつ 一本の松のしるしぞ頼もしきふた心なき千代とみつれば

（意味）一本の松の生えていることを、頼もしいしるしと思う。

ペン字高等部（特級～五段）

二心のない、まちがいない千年の命のしるしと見るので。

（風信指定硬筆用紙）

上帝の高居白玉台千秋の積雪蓬

菜を擁す金雞呷屋人の夜海底

の紅輪を飛ばして来る宝嶋棠詩富嶽

（意味）上帝の住居である白玉台は天空高く聳え、千年の積雪が蓬菜の仙宮をかこんで仙凡の世界を隔てている。

頂上では天雞が鳴いてすでに暁を報じているが、下界はまだ暗い。この時、海底から紅の車輪をめぐらすが如く、太陽ははや光を飛ばしてその頂を照らすのである。（呷屋…雞の鳴き声）

※清書は指定の用紙で出品すること ※黒インク・ペン使用、ボールペン不可
30枚つづり1冊60円（消費税込み）。50冊以上は割引（但し送料は別）

【2月10日×切】

結廬在人境 而無車馬喧 問君何能爾 心遠地自偏
采菊東籬下 悠然見南山 山氣日夕佳 飛鳥相與還
此中有真意 欲辨已忘言 陶淵明詩 飲酒

※右の詩文を縦書き楷書で創作すること。

（読み）廬を結びて人境に在り。而も車馬の喧しき無し。君に問う何ぞ能く爾るやと。心遠ければ地自ずから偏なり。菊を東籬の下に采り。悠然として南山を見る。山氣日夕に佳く。飛鳥相与に還る。此の中に真意有り。弁せんと欲すれば已に言を忘る。陶淵明 飲酒

筆ペン課題（全段級共通）

※「ぺんてる」または「くれ竹」の毛筆タイプ筆ペンの使用を推奨

（風信指定硬筆用紙）

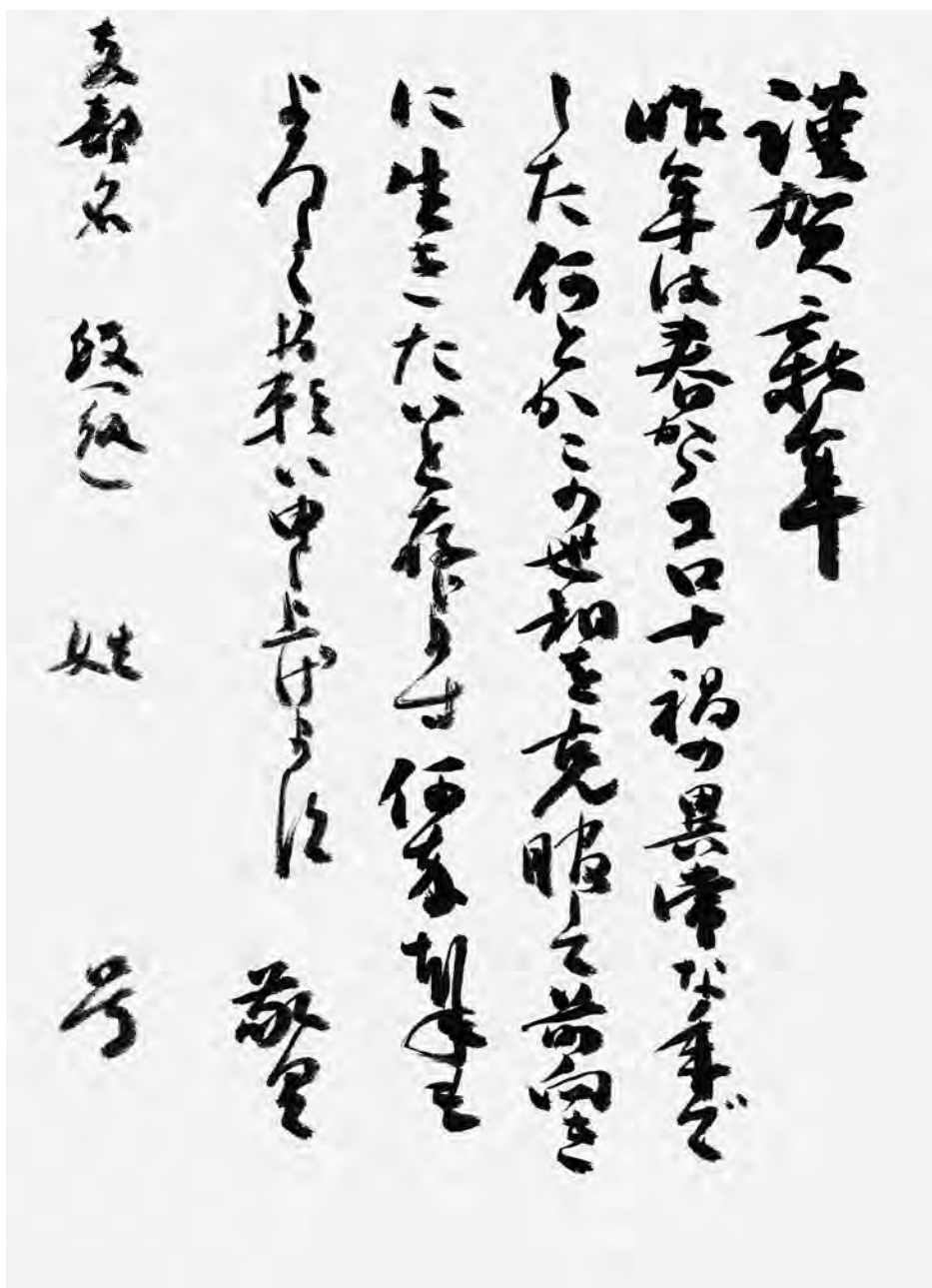
恭賀新年 恭賀新年

※Instagram「taisui88（細川太翠）」と連携、動画を公開しています。

※清書は指定の用紙で出品すること
黒インク・ペン使用、ボールペン不可

30枚つづり1冊60円（消費税込み）。50冊以上は一割引（但し送料は別）

【 2 月 1 0 日 〆 切 】



(読み) 謹賀新年

昨年は春からコロナ禍の異常な年で／した。何とかこの世相を克服して前向き／に生きたいと存じます。何卒本年も／よろしくお願い申し上げます。敬具

〈墨つぎ〉

書き出し「謹賀…」
二行目「昨年は…」
三行目「何とか…」
四行目「何卒…」

※清書は指定の風信手紙用箋で出品すること

1冊(30枚つづり)550円(税込)。20冊以上は一割引(消費税別)

作品左側に「支部名」「段級」「姓号」を墨書して下さい

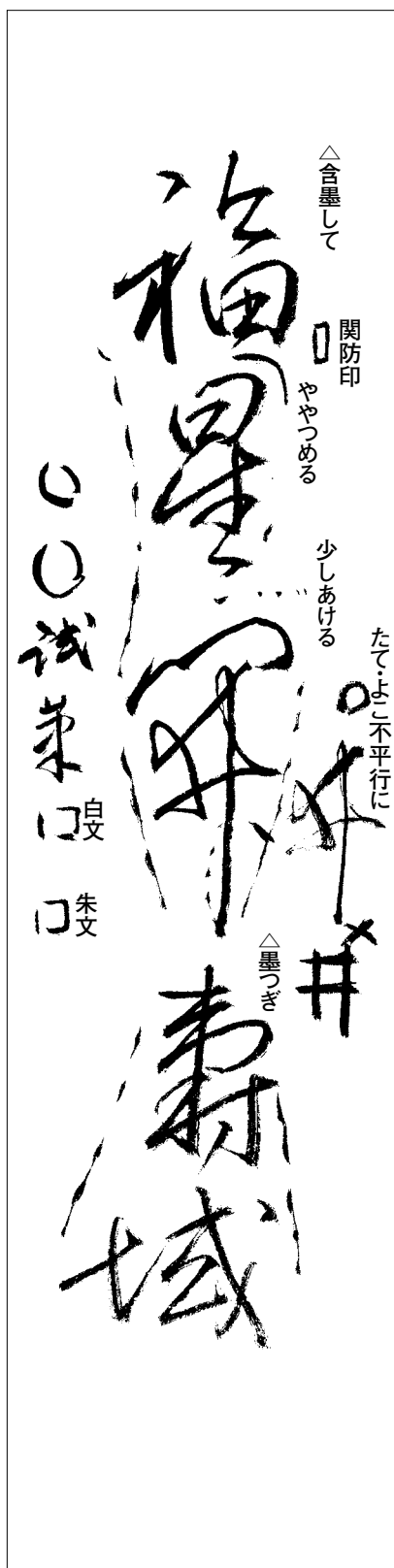
【2月10日×切】

漢字条幅（全段級共通）

（画仙紙半切）



（釈文） 福星開壽域
 （読み） ふくせいじゅいき ひら
 （意味） 福星寿域を開く
 （意味） 福祿を司るといふめでたい星が長寿のはじめを開きなした。



作品左下に鉛筆で「支部名」「無鑑査／天位／地位○級」「姓号」を明記して下さい

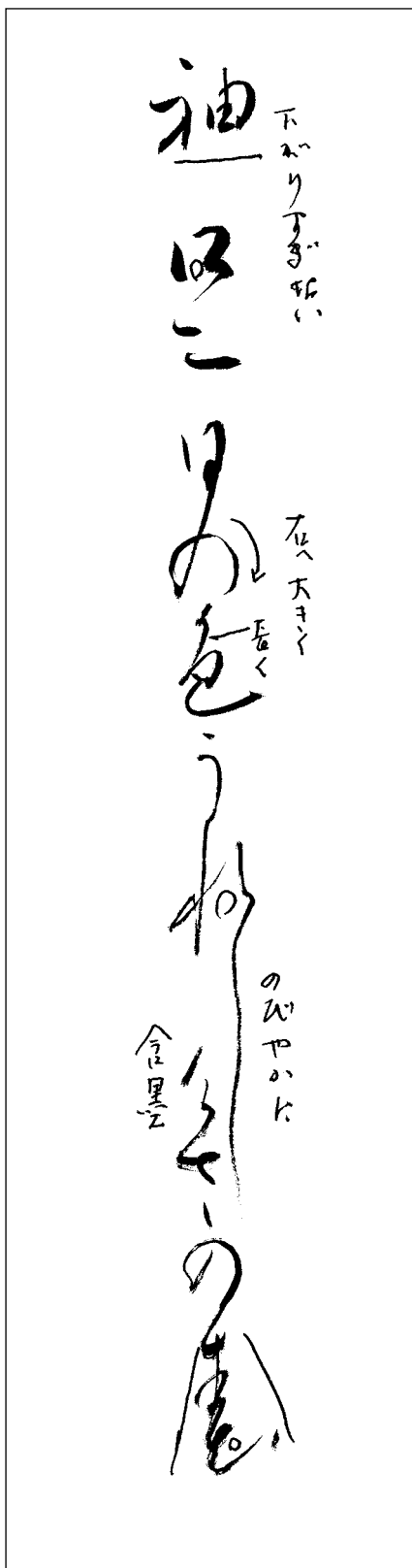
【 2 月 1 0 日 〆 切 】

かな条幅（全段級共通）

名手朱舟 先生書（画仙紙半切）



（釈文）袖口二 日の色うれし 介さの春
 （読み）袖口に 日の色うれし 今朝の春
 （意味）ふるとしのままにて脱かへもせぬ衣の袖に、ひがし山の朝日かがやきて、けふや春の色のきよらなるにおどろく。



作品左下に鉛筆で「支部名」「無鑑査／天位／地位○級」「姓号」を明記して下さい

【 2 月 1 0 日 ✕ 切 】

調和体(漢字・平かな・片かなの混合体) (全段級共通)

(画仙紙半切)

お正月を迎え心機一転希望に
満ちた人生を進みたい

(読み) お正月を迎え心機一転希望に満ちた人生を進みたい。

※変体かな(草かな)を使わない。

※掲載の作風にとらわれず、創意工夫も試みて下さい。

含墨して

渴筆太く

△墨つき

お正月を迎え心機一転希望に
満ちた人生を進みたい

墨つき

作品左下に鉛筆で「支部名」「姓号」を明記して下さい

【 2 月 1 0 日 ノ 切 】

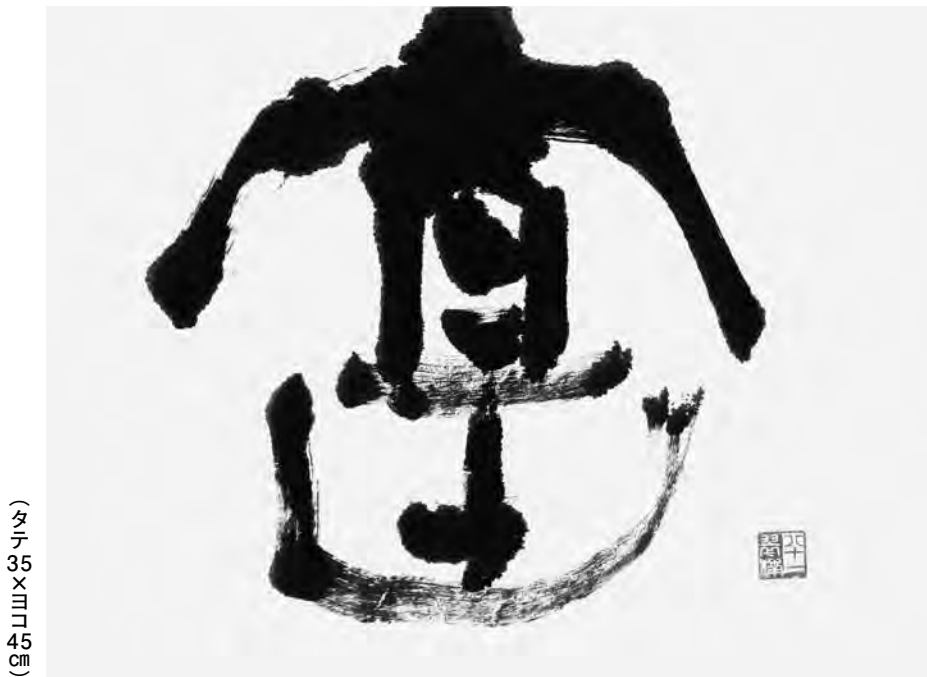
少字数課題（全段級共通）

第150回 「富」

— 書芸術を堪能してみましょう —

（画仙紙半切3分の1 タテ・ヨコ自由）

【参考例】



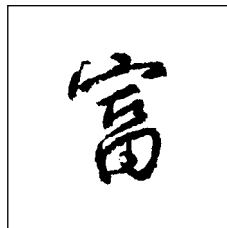
※下に掲載した書体等を材料にして、自由に表現を試みて下さい。



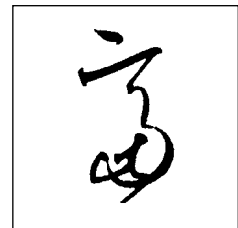
馬王堆帛書(前漢)



高貞碑(北魏)



顔真卿(唐)



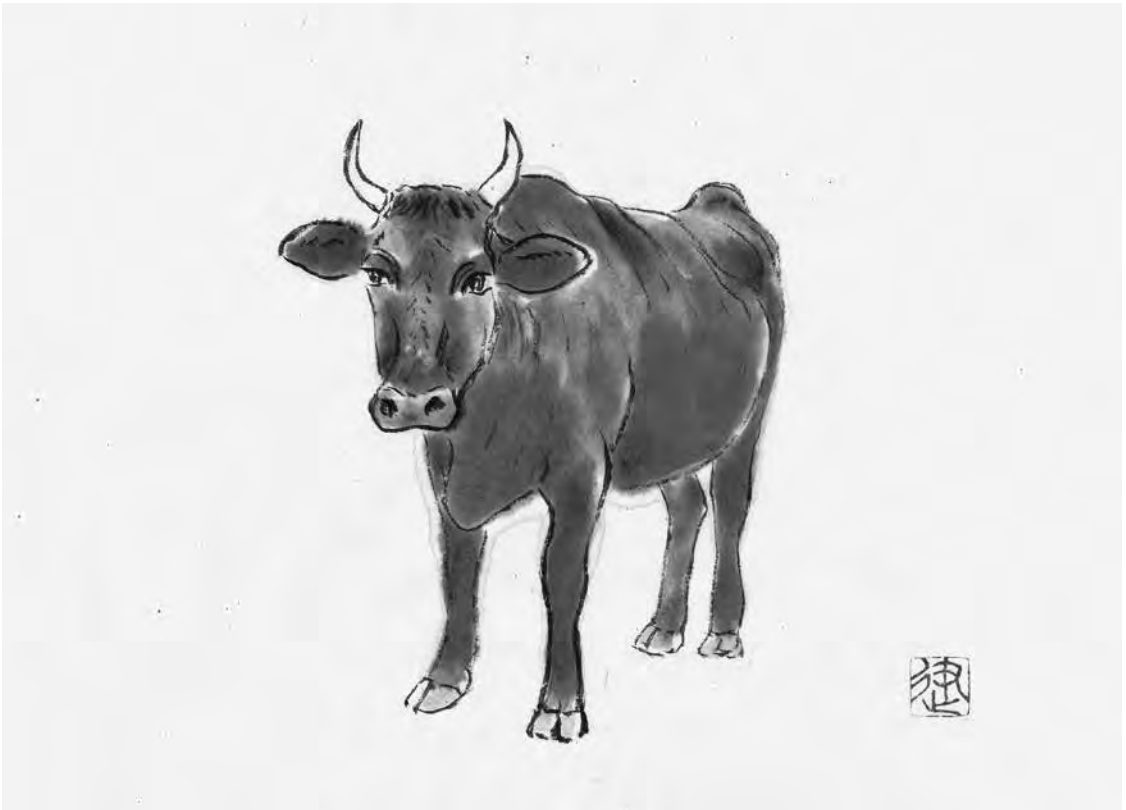
賀知章(唐)

作品左下に鉛筆で「支部名」「姓号」を明記して下さい

【 2 月 1 0 日 × 切 】

水墨画教室(第496回)

「但馬牛」



(タテ24×ヨコ33cm、半紙でも可)

岩田健一郎 先生画

制作にあたって

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

新年号は干支、丑年にちなんで但馬牛を描きました。

制作にあたっては、牛の写生をもとに線描から描き始め、次に淡墨と中墨により黒い牛の色を徐々に付けていく技法を取っています。言うまでもなく、顔など手前の形と尻尾までの遠近感と牛の持つ大きさ、ボリューム感を意識しながら、画面が乾かない状態で濃墨をたらし込む積墨法で調子を付けました。イメージと表現が一致するまで試行錯誤しながら描き込み、完成させます。

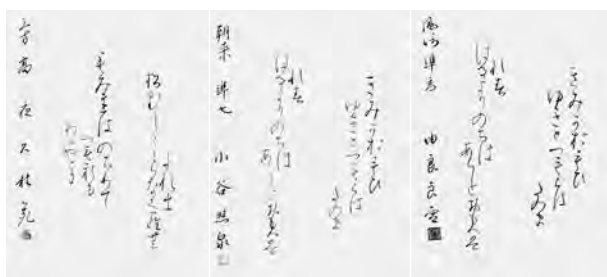
墨色が出る用紙を使用して下さい。

左下側に支部名・姓号を鉛筆で記入して下さい。

【 2 月 1 0 日 〆 切 】

かな昇段昇級試験 優秀作品(準成家～準師六段)

半切条幅



夜久 桂苑 小谷 昭泉 由良 良雪

古筆臨書①
古筆臨書②



後藤 紫吹 山下 富子 福岳 真紗

古筆臨書②
半紙創作



辻 慶風 山本 千峰

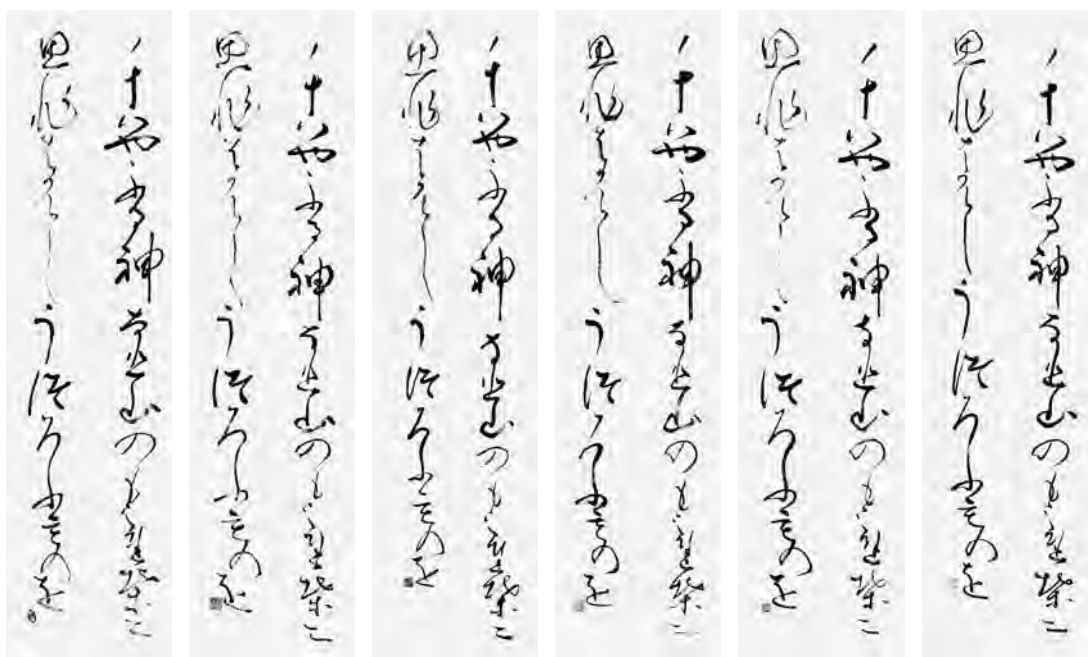
古筆臨書③



五十嵐由碩 柴本 昭風 能見 翠竹

かな昇段昇級試験 優秀作品(準師範補～二段)①

半切条幅



根兵 純蘭 安保 範子 古家 明美 大西 喜祥 加門 操翠 植野 正華

かな昇段昇級試験 優秀作品(準師範補～二段)②



柴田 千翠 安田 友苑 足立 希柳 増子 天裕 伊藤 公風 畑 眞希



井尻 沙江 林 美峰 古寺 悠久 金子 美碧 藤原 幸玉 瀬川 空華



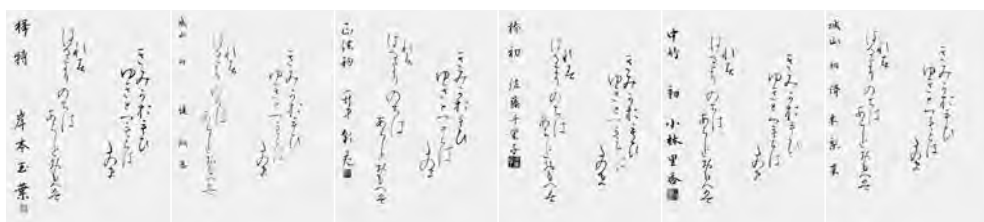
塚崎 清美 椿野 紀子 板高 厚子 衣川 初瀬 竹内 和峰 杉山 多季

古筆臨書①

古筆臨書②

古筆臨書③

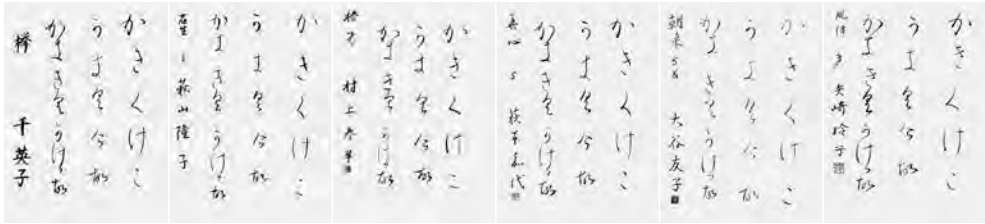
かな昇段昇級試験 優秀作品(初段～3級)



岸本 玉葉 慎 淑 竹 彩 佐 藤 栄子 小林 里香 済木 梨菜
中田 和美 河 隆 中 邦 廣 瀬 千恵 染 谷 勢 堀 華
三澤 桃子 嶋 則 水 嶋 苑 恵 美 津 子 田 秀
桃 子 伊 悦 平 石 光 碩 鶴 雪 純 翠 中 か 秀

古筆臨書①・規定俳句

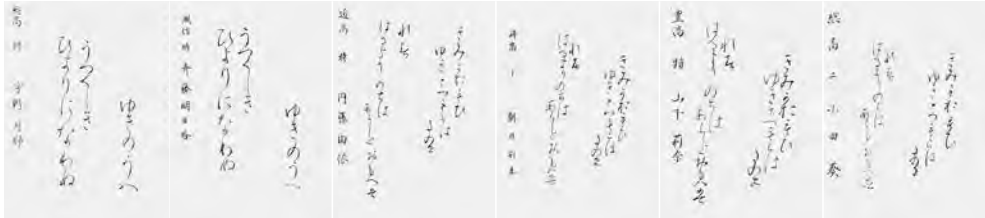
かな昇段昇級試験 優秀作品(4級～新)



千 英子 萩山 隆子 村上 春翠 萩本 嘉代 大谷 友子 矢崎 玲子

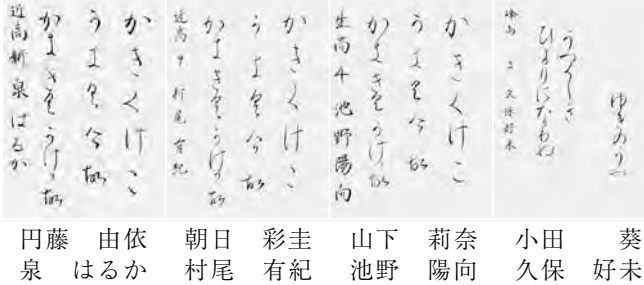
規定基本

かな昇段昇級試験 優秀作品(高校生)



宇野 月那 齊藤明日香

古筆臨書①
規定俳句・規定基本



円藤 由依 朝日 彩圭 山下 莉奈 小田 葵
泉 はるか 村尾 有紀 池野 陽向 久保 好未

11月号競書優秀作品



近藤 梅泉 山名 淑苑 石田 碩雪

実用書(成家・四段)
審査総評
出品数も多く、練度の高い作品に心強く思いました。文字そのものは基より、上下の空き、行間の揃い、氏名の調和に至るまでしっかりと書き込まれており、申し分ない作品が多かったです。



萩山 隆子 多田 利子 加藤 紫陽 岡野 紗樹

実用書(1級・新)
審査総評
楷書体・行書体、連綿など、一度に多くの基礎力を学べるのが実用書の素晴らしいところです。皆さん、良く書けていました。特に、写真版の作品は、造形、線質、名前も含めて見ごたえある作と感じました。

11月号競書優秀作品

漢字専門部

審査総評

淳師六段格入昇段したばかりの方の作品は、A評価はありませんでした。これから書風や筆遣いを学んで下さい。期待しております。運筆では、露鋒と藏鋒を意識して使い分けるようにして下さい。

漢字高等部

審査総評

半紙に四文字をおさめるのはなかなか難しいです。先きが多い作品と、吟味されずは、何枚も書いて慣れましょう。形・線質を如何につかむかについては、九成宮醴泉銘の本はたくさん出版されています。筆を持ってない時でも、目習いが大いに役立ちます。

漢字初等部

審査総評

二字の配字が悪く下部の空た作品との二派に分れました。楷書的な固い筆づかいだったり、バランスのとれていない作品が多かったです。昇級した作品は筆勢もあり、筆づかいも良かったです。

漢字条幅

審査総評

天位の作品では「海」が小さい作品や、「雁語江」が小さかったり、間をとりすぎた為、全体のバランスを崩した作品がありました。強い線質になるように書き込んで下さい。



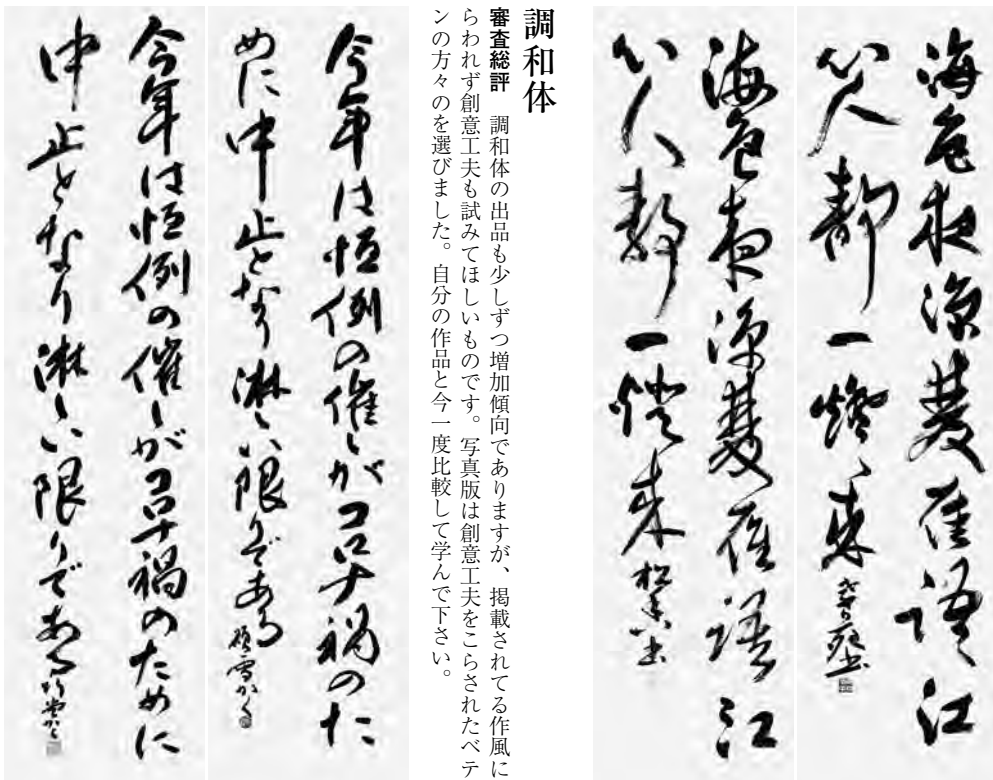
西谷 紅壽 川崎 學篁 馬杉 由琴 垣谷 碧葉



河嶋 隆則 小田根雪峰 大谷 友子 水野 伸昭



小林 優子 中島 未央 永井 靖子 中井美恵子



大部 行堂 石田 碩雪 広瀬 松香 和田 孝苑

調和体

審査総評 調和体の出品も少しずつ増加傾向であります。掲載されてる作風にとられず創意工夫も試みてほしいものです。写真版は創意工夫をこらされたベテランの方々のを選びました。自分の作品と今一度比較して学んで下さい。

11月号競書優秀作品

ペン字専門部

審査総評

楷書の創作でしたが、専門部の皆さんは上手に書いておられました。漢字とかなのバランス、一字一字の収まりも良かったです。毛筆と同じような抑揚のある運筆は日頃から鍛錬されていると思いました。

ペン字高等部

審査総評

ペン字は、自分のくせが出やすい課題ですが、お手本をよく見て、自己流の字を書かないように心がけましょう。書き上がった後、まっすぐに書けているか、常に気にとめて、すっきりとした作品づくりをしてほしいと思います。

戦後の荒廃した世相を背景とした推理小説を発表した後、甲賀忍法帖を皮切りにいわゆる忍法シリーズで有名になる。郷里に風太郎記念館がある。
市島 正師 余田 蒼崖

戦後の荒廃した世相を背景とした推理小説を発表した後、甲賀忍法帖を皮切りにいわゆる忍法シリーズで有名になる。郷里に風太郎記念館がある。
妙峰 成家 岡本 周峰

戦後の荒廃した世相を背景とした推理小説を発表した後、甲賀忍法帖を皮切りにいわゆる忍法シリーズで有名になる。郷里に風太郎記念館がある。
西花 成家 細川 栄香

豊岡中学を卒業した後風太郎は東京医科大学へ進み、在学中から懸賞小説に当選し江戸川乱歩に認められ「顔中の悪魔」でデビューした。
元 五 西川 紅翠

豊岡中学を卒業した後風太郎は東京医科大学へ進み、在学中から懸賞小説に当選し江戸川乱歩に認められ「顔中の悪魔」でデビューした。
森本 五 杉本 清美

豊岡中学を卒業した後風太郎は東京医科大学へ進み、在学中から懸賞小説に当選し江戸川乱歩に認められ「顔中の悪魔」でデビューした。
公ま 四 金子 美碧

金子 美碧

杉本 清美

西川 紅翠

細川 栄香

岡本 周峰

余田 蒼崖

ペン字初等部

審査総評

全体に収まりがよく書いてありました。筆と同じように起筆、収筆をきつりと意識して書いて下さい。意識はしますが、起筆を誇張しないよう注意して下さい。また、行が左右に流れないように前の文字を受け書いて下さい。

筆ペン課題

審査総評

筆ペンの堅い鋒先で難しいと思いますが、右はらい、はね等、一度筆を止めて押し出す筆運びが、今一つ出来ていませんでした。にじむことはないで、しっかりと止まり、準備を整えてから押し出す筆運びを意識して下さい。

山田風太郎は閑宮小学校で初代会長細川泰翠に担任をもらっている。彼は当時宿題の作文でいつも小説のような文章を書いていたと聞いている。
港 増田 直樹

山田風太郎は閑宮小学校で初代会長細川泰翠に担任をもらっている。彼は当時宿題の作文でいつも小説のような文章を書いていたと聞いている。
中信 6 河南 梨央

山田風太郎は閑宮小学校で初代会長細川泰翠に担任をもらっている。彼は当時宿題の作文でいつも小説のような文章を書いていたと聞いている。
小人 福富 碩帆

御歳暮 御歳暮 内祝 内祝
楠風 初 奥村 百華

御歳暮 御歳暮 内祝 内祝
風神 2 狩野 順葉

御歳暮 御歳暮 内祝 内祝
城山 3 畑 真希

畑 真希

狩野 順葉

奥村 百華

福富 碩帆

河南 梨央

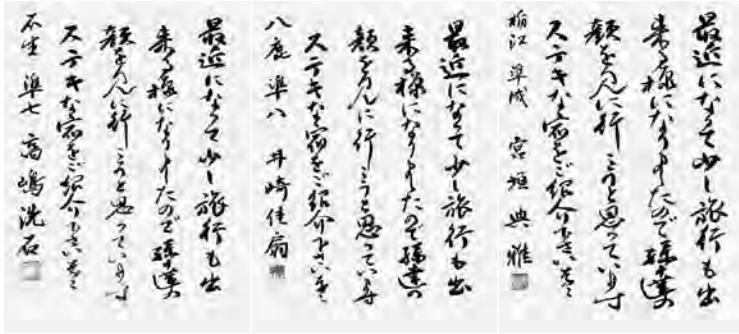
増田 直樹

11月号競書優秀作品

手紙

審査総評

漢字調の課題なので大胆で振幅のある作品が目にとまりました。潤筆で重厚なところと、墨量少なくスピード感のあるところの潤渇を表現して下さい。



高嶋 洗石

井崎 佳扇

宮垣 典雅

随意

審査総評

日頃から古典の学習をされて、最も得意とする表現を随意作品にて發揮されることは、この上ない喜びではないでしょうか。このコーナーはその人が感じられ、とても楽しく拝見しています。今後も皆様の自信に溢れた作品をお待ちしています。



石川 美泉

由良 良雪

大津 敏山

少字数

審査総評

今月の課題は「晩」。縦型作品4、横型作品13。準推の方々の作品は今一歩です。準推の方々は変化に乏しい作品です。太細・長短・大小等相反する要素を思い切った表現して下さい。秀作の方は変化のつけ方がご理解されていない作品です。一度本部に送って下さい。助言したいと思っています。



大部 行堂

広瀬 松香

高校生漢字

審査総評

若さあふれる躍動感ある作品が多かったです。九成宮醴泉銘は線質のシャープさと文字の中余白の美が求められます。晩秋の課題の作品も大変良かったです。次回も楽しみにしています。



北村 山

剛輝 希

高校生ペン字

審査総評

高校生のペン字作品の出品が少なく淋しいです。将来の目標に向って学ばねばならない事も多くあるうと思いますが、ITの時代とは言え手書き文字は生涯必要です。継続して学ばれる事を切望します。字の美しい人は生涯得をされると思います。

豊岡中学を卒業した後風太郎は東京医科大学へ進み在学中から懸賞小説に当選し江戸川乱歩に認められ、顔中の悪魔でデビューした。	豊岡中学を卒業した後風太郎は東京医科大学へ進み在学中から懸賞小説に当選し江戸川乱歩に認められ、顔中の悪魔でデビューした。
峰高 特 久保 好未	豊岡中学を卒業した後風太郎は東京医科大学へ進み在学中から懸賞小説に当選し江戸川乱歩に認められ、顔中の悪魔でデビューした。
池野 陽向	豊岡中学を卒業した後風太郎は東京医科大学へ進み在学中から懸賞小説に当選し江戸川乱歩に認められ、顔中の悪魔でデビューした。

かな(正師範・師範)



和田 星翠

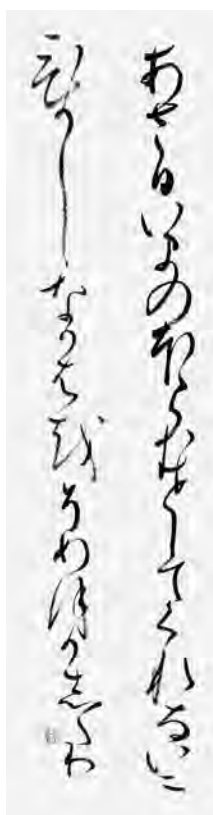
師範昇格試験合格者作品



松本 幸鳳



松本 幸鳳



松本 幸鳳

水墨画教室

総評

久美浜湾風景、遠景に山並みと雨雲、中景に内湾、そして近景に原っぱの構図による風景画は、皆さまにとっては実感がなく描きにくい題材であったかと察します。

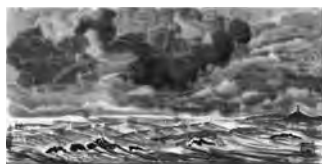
中でも吉見(明)さんの作品は、山並みの形や調子をきっちり描かれ、調子の豊かさから空気感が醸し出されていました。

大槻さんは思いきった雨雲の表現は良いですが、近景の原っぱの調子を暗くすることによりバランスが良くなります。

宮垣さんは、墨のトーンに幅があり美しい水墨画ですが、もう少し濃墨を使い画面を引き締めてください。

吉見(悦)さんの表現は、毎回積極的で魅力的です。今回は遠景の山並みの調子をもう少し淡くしたほうが、空間に広がりが生れます。

由良さんの随意作品、海と波の表現は確かに難しいですが、海の水平線と空の境界が分かるように、すっきりした調子にしてください。



由良 良雪



大槻 紫苑



吉見 明翠

[illegible]

[illegible]

[illegible]

競書誌『風信』 DVD版のご案内

- 競書誌『風信』昭和43年～令和2年までの53年間633冊分を4枚のDVDに収録。
- PDF形式なので、閲覧が簡単にできます。(閲覧にはAcrobat Reader等のソフトが必要)
- 古典の学習や懐かしい記事を読むのに最適。
- 場所を取らず、本棚の整理ができます。
- 解像度が300dpiと高精細の画像で収録しております。

DVD内容 第1巻1963年～1980年 (付録：昭和43年1月～3月号、「条幅」初心者講座)、
第2巻1981年～1995年 (付録：「壮大なロマンを求めて“中国書道史”」)、
第3巻1996年～2006年 (付録：「日本の書の歴史」「書道用語について」)、
第4巻2007年～2020年 (付録：「かなを学ぶ」「錬成会アルバム」)

定 価 4枚組セット 15,000円 (税込、送料別)

期間限定特価 (2021年3月末まで) 4枚組セット 12,000円 (税込、送料別)

【ご注意】

※原本は個人所有のものを使用しているため、若干汚れた部分があります。また、制作器材の使用状態で誌面が少し傾いた部分もありますが、ご容赦下さい。

※上記は一般誌が対象です。2014年以降合本の学生版は含まれています。

※予約販売ということで、ご注文後作成します。

【お問い合わせ】

風信書道会 Tel : 0796-22-5844
Fax : 0796-24-5800
Mail : fushinshodo@gmail.com



今月の通信添削係の先生

漢字の部 (敬称略)

垣谷碧葉 千六六八〇〇四二 豊岡市京町四二二
千々岩青香 千六六九一三三〇三 丹波市柏原町見長二五〇一三
友田鶴汀 千六六九一五三〇二 豊岡市日高町江原五〇一
西村鶏洲 千六六九一六二二二 豊岡市瀬戸九〇〇一
余田蒼屋 千六六九一四三三七 丹波市市島町酒梨二〇〇一
原 薫苑 千六六九一五三七六 豊岡市日高町万劫一〇九

かなの部 (敬称略)

広瀬松香 千六六九一三三四三 丹波市山南町井原三八九二二
細川太翠 千六六八〇八〇五 豊岡市船町二六三二五

〈添削規定〉

- 風信会員は左記の規定により添削等受けることができます。
- ◇自身の宛名を記入した返信用封筒を同封すること
- ◇枚数・大きさが異なる場合は、当規定に準じ換算すること
- *規定は風信課題に限ります

◎添削料 (ペン字は半紙に準ずる)

- 半紙一枚 五〇〇円
- ◎条幅半切一枚 一、五〇〇円
- ◎肉筆手本を希望する場合
- 半紙一枚 一、五〇〇円
- ◎条幅半切一枚 四、〇〇〇円
- ◎風信課題以外の肉筆手本
- 条幅半切一枚 五、〇〇〇円

〈会長添削規定〉

主として準師範補以上の方だけを対象とし、その他の方は右の添削係の先生に指導を受けて下さい。送付は風信本部まで。

◎添削料 (ペン字は半紙に準ずる)

- 半紙一枚 一、〇〇〇円
- ◎条幅半切一枚 二、五〇〇円
- ◎肉筆手本を希望する場合 (風信課題に限ります)
- 半紙一枚 二、〇〇〇円
- ◎条幅半切一枚 六、〇〇〇円
- ◎風信課題以外の肉筆手本
- 半紙一枚 二、五〇〇円
- ◎条幅半切一枚 六、〇〇〇円

〈実物大手本コピーについて〉

- 条幅一枚 六三〇円 (送料他 一三〇円を含む)
- 条幅二枚 一一九〇円 (送料他 一九〇円を含む)

※各教室での通信添削指導料 (月謝) はこれに準じません。
各教室の先生にお尋ね下さい。



NTTOB・OG 電友会奈良支部のサークル
書道部 作品展
2020年11月2日(月)～30日(月)
於 NTT 奈良支店三条ビルショールーム

今年度は風信まつりの作品と、他の作品を軸装にして展示しました。

JR奈良駅と近鉄奈良駅を結ぶ三条通りに面したショールームで、行き交う人々と来場者約120名の皆様に日頃の成果を観て頂けたと思います。

(馬杉由琴記)



風信書道会研究部定時総会
2020年12月6日(日)
於 風信書道会館

コロナ禍の中、運営が難しい年度だったと思いますが、余田代表のリーダーシップの下、会報発行、古典学習会の開催など、実りある活動をされました。議案についても岩井翠江議長の進行の下、満場一致で可決されました。役員も数名入れ替わられ、また新たなスタートを切られます。工夫を凝らした書に関する活動をしてられます。是非とも一人でも多くの方に入会してほしいと思います。

Editor's Postscript 編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中はご厚情を賜りありがとうございました。皆様におかれましても幸多き一年になりますようお祈り申し上げます。

巻頭で特集しましたが、風信書道会で「ともしびの賞」を受賞できたことは本当にうれしく思います。現会長の「個人でよりも団体で評価されたい」という永年の思いが実現し、風信書道会本部でも喜んでおります。また本年も皆様に喜んで頂けるニュースが届けられるよう頑張っ参りたいと思います。

さて、誌面で気付かれた方もいらっしゃると思いますが、やや遅きに失しておりますが、時の「鬼滅の刃」ブームに乗って二月号の学生毛筆課題を決定致しました。支部の先生の中には聞き慣れない語句やことばが課題となっておりますが、小中学生の皆様が奮って課題に取り組んでいることを祈念しております。またご指導をよろしくお願い致します。

(12月21日 細川太翠 記)

『風信』第74巻 第1号 通巻第883号
令和3年1月1日発行
定価616円(税込・送料別)

〈題 字〉 空海筆「風信帖」

〈発行人〉 細川 満

〈発行所〉 風信書道会

〒668-0805 兵庫県豊岡市船町263-3
Tel:0796(22)5844 Fax:0796(24)5800
URL:www.fushin.jp

〈印刷所〉 樹北星社

〒668-0061 兵庫県豊岡市上佐野1620
Tel:0796(22)4141(代) Fax:0796(29)2246

〈手本揮毫〉

細川 翠楠(一般毛筆・一般ペン字・学生かな)
細川 太翠(学生毛筆・学生硬筆・筆ペン課題)
名手 朱舟(条幅かな)
岩田健一郎(水墨画教室)

〈編集〉

細川 翠楠・細川 太翠・垣谷 碧葉・
細川 行三・細川 柳雪・中尾 保

〈郵便振替〉

口座番号 01160-3-25459
口座名義 風信書道会

“21世紀の「書」を求めて”

第52回 風信まつり出品案内

テーマ「古典を学ぶ」ー 臨書作品(形臨・意臨・背臨)をご出展下さい。ー

●日程(予定)

【作品〆切】

○一般の部〆切(作品選別会)

[会場：風信書道会館]

令和3年3月20日ごろを予定

○学生の部〆切

[作品応募先：風信書道会本部]

令和3年4月上旬を予定

【主な展覧会スケジュール】

令和3年5月2日(日) 会場設営

令和3年5月3日(月/祝) 初日

令和3年5月4日(火/祝) 2日目

令和3年5月5日(水/祝) 最終日

令和3年5月6日(木/祝) 会場撤収

【祝賀懇親パーティー】

新型コロナウイルス感染症のため中止

※表彰式については開催を検討中です。

●会場(予定)

豊岡市総合体育館(豊岡市大磯町)

●錬成会

一日錬成会を予定

●出品規格 ※作品サイズは作品本紙の寸法

★一般の部A(主に初心者)

臨書作品を出展して下さい。

- ・色紙、長半紙、半紙、半懐紙
半切3分の1等の作品。

★一般の部B(主に条幅初級者)

臨書作品を出展して下さい。

- ・半切、半切4分の1つぎ

★一般部の部C(主に条幅経験者)

臨書作品を出展して下さい。

- ・連落3分の2つぎ、連落4分の1つぎ、
全紙4分の一つぎ、全紙、
角型(112cm平方以内)

★無鑑査会員

臨書作品を出展して下さい。

- ・全紙2枚つぎ(タテ・ヨコ・角)
- ・卷子・折帖(机上展示)の作品
(縦35cm×横400cm以内)

★審査会員・準審査会員

臨書作品を出展して下さい。

- ・全紙2枚つぎ2幅(タテ・ヨコ)、
- ・全紙4枚つぎ、角型(180cm平方以内)
- ・卷子・折帖(机上展示)の作品
(縦35cm×横400cm以内)

★支部長協賛の部

臨書作品を出展して下さい。

- ・一般の部A、B、Cに準ずる作品

★高校生の部

臨書作品を出展して下さい。

- ・一般の部A、B、Cに準ずる作品

※本出品規定に該当しない大きさ等の作品
を出品される場合は事前に風信書道会本
部にご確認下さいますようお願いしま
す。

●チャリティー

【色紙即売会】

会長、副会長、審査会員、師範、成家の
色紙作品をご協力お願いします。

※今回は新型コロナウイルス感染症のた
めチャリティーお茶席を中止の予定

※チャリティー売上の利益分を豊岡市に
寄付を致します。(第11回より継続中)

●特別企画

- ・第52回特別企画「少字数の書」

令和2年度

第49回誌上展

「会長賞」受賞おめでとうございます。

この誌上展は、今回49回目を迎えました。昭和47年（1972年）に第1回を開催し、これまで多くの生徒さんが入賞を目指して日々努力を積み重ねてきました。

今回、会長賞25点、推薦115点、特選208点、秀作335点の作品が各学年から選ばれました。その中から「中学3年生の部」で「会長賞」を受賞された皆様を紹介します。

会長賞



正法支部
畑中 舞



会長賞



谷川支部
藤本 惣太



会長賞



港支部
大坪 和泉



入会ご案内

誌代（半年分前納）を納付された方は、
本会会員となります。

14名以下を準支部扱いとし、15名以上は、支部を設置することができます。支部には特典があります。現在、誌上に掲載されている支部名は使わないこと。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

こんげつ さくひん
 今月よかった作品 (こうひつ)

4年生

遠い汽車の駅まで送っていく。
 小人 四 藤原 杏子

藤原 杏子

遠い汽車の駅まで送っていく。
 新山 準四 松田 心渚

松田 心渚

遠い汽車の駅まで送っていく。
 陰 三 橋本 結菜

橋本 結菜

遠い汽車の駅まで送っていく。
 しろ山 澤三 段 山内 咲来

山内 咲来

遠い汽車の駅まで送っていく。
 江友 漢二 中川 安奈

中川 安奈

遠い汽車の駅まで送っていく。
 高屋 幸二 毛戸 蘭菜

毛戸 蘭菜

遠い汽車の駅まで送っていく。
 城崎 初伊 東 日向

伊東 日向

遠い汽車の駅まで送っていく。
 龜岡 洋初 村山 彩花

村山 彩花

4年・3年生

遠い汽車の駅まで送っていく。
 城山 特級 北 葉 恩

北 葉 恩

遠い汽車の駅まで送っていく。
 竹田 由良 文乃

由良 文乃

友達の見聞を聞いた。
 風信 六段 吉田 満里亜

吉田 満里亜

友達の見聞を聞いた。
 竹野 華三 足立 真央

足立 真央

友達の見聞を聞いた。
 港 尚二 森垣 日葵

森垣 日葵

友達の見聞を聞いた。
 陰 礼 中島 咲穂

中島 咲穂

友達の見聞を聞いた。
 森本 準初 田中 蒼月

田中 蒼月

友達の見聞を聞いた。
 東京 時 大町 悠莉

大町 悠莉

3年・2年生

友達の見聞を聞いた。
 朝来 特 足立 有俐

足立 有俐

友達の見聞を聞いた。
 山香 三 谷口 凜華

谷口 凜華

友達の見聞を聞いた。
 生田 6 福田 悠那

福田 悠那

長い一日のおわり。
 さのこ 二 水野 志保

水野 志保

長い一日のおわり。
 幸 初 永さね 芽依

永澤 芽依

長い一日のおわり。
 山香 二 恵後 原有紗

恵後 原有紗

長い一日のおわり。
 あきこ 2 かしば れん

加芝 漣

長い一日のおわり。
 赤心 3 足立 真悠

足立 真悠

2年・1年生・幼児

長い一日のおわり。
 陰 3 豊田 暖日

豊田 暖日

長い一日のおわり。
 三方 夕々 皆木 かいち

皆木 開智

長い一日のおわり。
 み 二 あんどう まりの

安藤 まりあ

バスのタイヤ。
 あざみ 特 すぎた ももか

杉田 萌々花

バスのタイヤ。
 小ばり 7 山本 二つた

山本 晃多

バスのタイヤ。
 たいしん 四 おおしま りな

大島 莉愛

バスのタイヤ。
 東 吉田 珠理

吉田 珠理

やいゆ えよ。
 あやこ 五 おおた つかす

太田 采咲

こんげつ さくひん こうひつ
 今月よかった作品 (硬筆)

中学生

古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 正法 雅 木村 歩 禽	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 神美 ハ 西浦 花音	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 山香 準七 炭屋 心菜	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 風信 六段 浮田 青空	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 新山 準六 谷口 日向子	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 三方 五 谷垣 春花	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 幸 五 中嶋 そら	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 柳原 準五 前川 綾音
木村 歩 禽	西浦 花音	炭屋 心菜	浮田 青空	谷口 日向子	谷垣 春花	中嶋 そら	前川 綾音

中学・6年生

古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 京口 四 小野 真滉	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 陰 三 西村 茉莉香	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 江本 準五 清水 菜々	古典を漫画で読むことで原文を 読むときに理解の助けになる。 港 二 西村 玲衣	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 朝来 七 松尾 優志	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 城山 準七 西山 史晃	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 鳩 六 澤井 希明	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 幸 準六 山根 歩果
小野 真滉	西村 茉莉香	清水 菜々	西村 玲衣	松尾 優志	西山 史晃	澤井 希明	山根 歩果

6年・5年生

場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 陰 準五 小西 なる	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 和田 準三 濱野 菜央	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 山香 準三 森山 心菜	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 松戸 準二 倉松 星	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 市島 初 上田 さよう子	場面や人物の様子を想像 しながら昔話を聞く。 茗草 準初 青木 凜音	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 山香 準五 山本 華瑠	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 正法 四 江口 瑠美
小西 なる	濱野 菜央	森山 心菜	倉松 星	上田 響子	青木 凜音	山本 華瑠	江口 瑠美

5年生

案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 高屋 準四 三木 暁史	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 新山 三 西原 朱音	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 小人 菜三 浅田 律稀	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 城崎 二 坂田 成実	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 生田 初 駒居 美咲	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 城山 準初 清水 桜姫	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 江友 特 真鍋 詩	案内板の前の車を直ち に移動して下さい。 細田 二 板野 いちか
三木 暁史	西原 朱音	浅田 律稀	坂田 成実	駒居 美咲	清水 桜姫	真鍋 詩	板野 いちか

昇段級試験のよかった作品

かな
①

正法六岡 本美優	風信準大段 木内瑠輝亜	龜岡 四 岡野樹莉	三方三谷垣 春花	城山準三谷垣結心	幸二中嶋 そら	山香準三 岸本 一依	山香準三 板垣 瑠菜
西花 準三 川崎航典	城山 初細見大志	江友準初川上紗季	正法準初中村 凜	正法初 田中 みはる	近中特 家現莉乃	近中特 桐村明里	西花 又 大武 星愛

岡本 美優 木内瑠輝亜 岡野 樹莉 谷垣 春花 谷垣 結心 中嶋 そら 岸本 一依 板垣 瑠菜
川崎 航典 細見 大志 川上 紗季 中村 凜 田中 心陽 家現 莉乃 桐村 明里 大武 星愛

かな
②

城山3級 荻野彩愛	城山3級 清水彩名	円3 藤本優香	幸3 金下真央	山香5 井上結愛	山香5 谷口愛華	山香5 西浦依佳	京口5 倉見唯
山香5 安井心優	山香6 杉垣ひかり	京口7 小野 真滉	松戸7 林 涼音	正9 片岡ゆい	城山8 荻野陽菜子	近中9 西岡穂乃花	城崎10 坂田成実

荻野 彩愛 清水 彩名 藤本 優香 金下 真央 井上 結愛 谷口 愛華 西浦 依佳 倉見 唯
安井 心優 杉垣 ひかり 小野 真滉 林 涼音 片岡 優結 荻野 陽菜子 西岡 穂乃花 坂田 成実

しょうだんきゅうしけん さくひん
昇段級試験のよかった作品

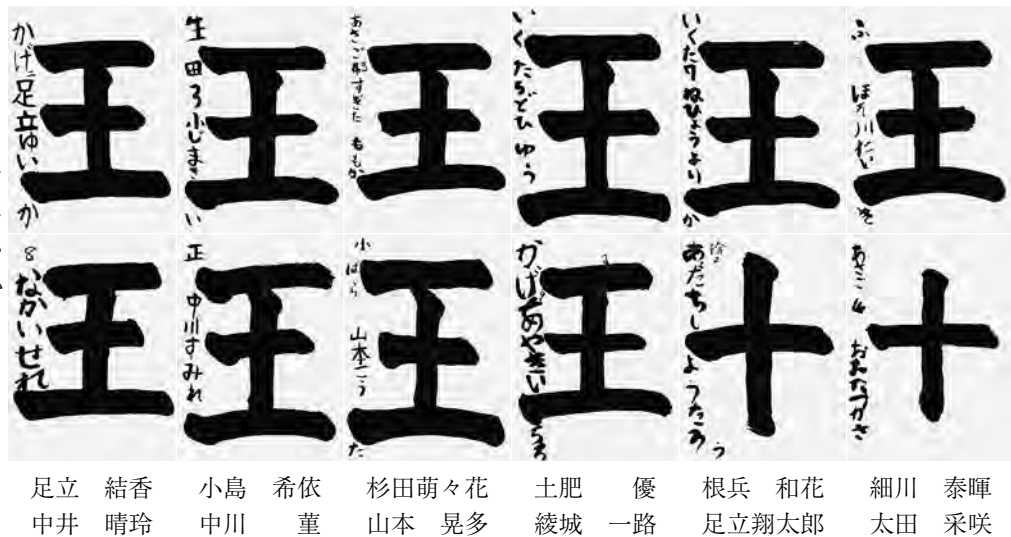
3年生③・2年生①



2年生②



1年生・幼児以下



しょうだんきゅう し けんゆうしゅうさくひん
昇段級試験優秀作品

4年生②

文化 文化 文化 幸正 金丁真 央 山香初 背戸 美空	文化 文化 文化 谷川二 浅葉朋 香 正法 準初石 高美聡	文化 文化 文化 城山平二 細見信吾 山香特 森山 愛来	文化 文化 文化 谷川 準二 藤原奈央 陰長 松井 琉愛	文化 文化 文化 三方初 皆木彩更 谷川 特下 中七歩	文化 文化 文化 江差 準二 藤本歩優 城崎 伊東日向
金下 真央 背戸 美空	浅葉 朋香 石高 美聡	細見 信吾 森山 愛来	藤原 奈央 松井 琉愛	皆木 彩更 下中 千歩	藤本 歩優 伊東 日向

4年生③・3年生①

文化 文化 文化 港ノ渡 辺海 奈 竹野 準五 足立真央	文化 文化 文化 江友一 川上柚斗 陰達三 山本咲帆	文化 文化 文化 新山 亨 中西咲良 生田 進三 岡下創	文化 文化 文化 城崎 幸也 雄都 山香二 西岡駿太	文化 文化 文化 小原 山本勝仁 正法二 木下葵紫	文化 文化 文化 城山 牛如 芽吹 正法 準二 片岡優結
渡辺 海奈 足立 真央	川上 柚斗 山本 咲帆	中西 咲良 岡下 創	谷垣 雄都 西岡 駿太	山本 勝仁 木下 葵紫	畑 芽吹 片岡 優結

3年生②

寺 寺 寺 幸初 岡本笑美 和四特 藤原 琉妃	寺 寺 寺 朝来初 谷口真衣 朝来郷 足立有俐	寺 寺 寺 生田 準初 茂上脩者 東京 / 大町 悠莉	寺 寺 寺 小原 準初 平岡美海 陰長 谷川 奈星	寺 寺 寺 渋谷 恒 萌枝吉 山香 田中 康稀	寺 寺 寺 城山 特高 見晴花 室東 牛板垣 聖太郎
岡本 笑美 藤原 琉妃	谷口 真衣 足立 有俐	茂上 脩香 大町 悠莉	平岡 美海 長谷川 奈星	谷垣 萌枝 田中 康稀	高見 晴花 板垣 聖太郎

しょうだんきゅう し けんゆうしゅうさくひん
昇段級試験優秀作品

6年生③・5年生①

陰々後藤 璃音 山香六小 山叶恵 感動成長	山香準二 森山心菜 生田準五 谷口結愛 感動成長	柏原清幸 高見晃世 正法達五 岡本真優 感動成長	小六 小野晃輝 正法四 宮垣凜 感動成長	山香特大門 桜陽 高屋三木 暁史 感動成長	嶋々 高野咲良 小原準四 原杏太朗 感動成長
後藤 璃音 小山 叶恵	森山 心菜 谷口 結愛	高見 晃世 岡本 真優	小野 晃輝 宮垣 凜	大門 桜陽 三木 暁史	高野 咲良 原 杏太朗

5年生②

円三 和田昂樹 中竹準二 木瀬由梨佳 成長成長	生田三野 居美咲 城崎一 坂田成実 成長成長	山香三三 竹野杏那 新山準二 西原朱音 成長成長	三方二 山根睦也 諸礼吉 野琴奈 成長成長	山東二 瀬尾柚月 円準初 松下陽人 成長成長	高屋毛戸 玲弥 谷川準初 足立栗音 成長成長
和田 昂樹 木瀬由梨佳	駒居 美咲 坂田 成実	竹野 杏那 西原 朱音	山根 睦也 吉野 琴奈	瀬尾 柚月 松下 陽人	毛戸 玲弥 足立 栗音

5年生③・4年生①

江友持 真鍋詩 生田七小 島大希 成長文化	和田特 板野いちか 三方準六 谷垣彩花 成長文化	鳳信 菊上坂 颯志 竹野四福 井里久斗 成長文化	山香4 惠後原煌大 小人四 藤原杏子 成長文化	和田5 三木悠聖 龜岡三 阿波島功樹 成長文化	山香7 清水花菜 新山三 松田心渚 成長文化
真鍋 詩 小島 大希	板野いちか 谷垣 彩花	上坂 颯志 福井里久斗	惠後原煌大 藤原 杏子	三木 悠聖 阿波島功樹	清水 花菜 松田 心渚

中学生④

理想の実現 理想の実現 理想の実現 理想の実現 理想の実現 理想の実現 理想の実現 理想の実現

中江里桜那 清水 里空 渡邊 優奈 井上 結愛 福井 葵 石橋 万浩 中嶋誠太郎 西岡穂乃花

6年生①

感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動

尾崎 心花 北村 颯飛 荒木 帆波 岸本 小遙 平井 隆一 与田 航大
松島 煌明 西山 史晃 黒住 寧音 飯田 結衣 山崎 双葉 松井 梨実

6年生②

感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動 感動感動

松尾 優志 中村 紗愛 宮城 侑生 吉谷 文宏 和田 琉汰 大岡 莉子
片山 咲花 田中 啓文 濱野 茉央 畑 美帆 坪倉奈和美 中嶋 遥希

中学生①



岸灘 美鈴 木村 歩禽 与田 風紗 田村 柚季 畑中 舞 西村 悠衣 西原 叶葉 谷垣 春花

中学生②



小田垣萌果 長谷川梨子 木村 爽夏 前川 綾音 藤本 美優 辻井 律希 岡野 樹莉 正垣 玲奈

中学生③



岡本 愛美 杉垣ひかり 石田 宥心 西田 獅堂 近本 亮大 森田 志音 村上 太洋 山本 楽々

しょうがく ようじ
小学・幼児こうひつ

3年生

話す事がバ
理する。からを
整正

2月号予告(動物園のバスでいの手前。)

2年生

たこ糸を通しま
す。

2月号予告(がつごうよこく
元気をとりもどす。)

1年生

はしご車です。

◎1年生 2がつごうよこく(早おきをする。)

◎幼児 2がつごうよこく(ゆきあそび)

ようじ
幼児

わいうえをん

※風信のエンピツ書き用紙をおつかいください。

30枚つづり1冊60円(消費税込み)で、50冊以上は1割引(但し送料は別)

◎ほかの用紙で出品した場合は用紙違反^{いはん}で※となります。

【2月10日しめきり】

6年生

主張と理由の関わりを分
かりやすく説明する。

2月号予告（長い伝統をもつ短歌の材料は身の回りにある。）

5年生

言葉の意味と使い方は国
語辞典で調べた。

2月号予告（一流の職人たちが日本中から総動員された。）

4年生

学校の様子を知
らせる新聞。

2月号予告（自分から積極的に動いてみる。）

※風信のエンピツ書き用紙をおつかいください。

30枚つづり1冊60円（消費税込み）で、50冊以上は1割引（但し送料は別）

◎ほかの用紙で出品した場合は用紙違反で※となります。

【2月10日〆切】

2月号手本のかいせつ

上級かな
(2級以上)

かなのきほん
(3級以下～新の人)

中学ペン字

2月号予告 (文明を崩壊させた根本的原因是森の消滅にあった。)

俳句は対象と作者の心とが触れ
合う瞬間をとらえる詩だ。

※中学生はペン (黒インク)
使用のこと (ボールペン不可)

2月号予告 (みだれそめにし)

や い ゆ え よ
也 以 由 衣 与
や い ゆ え よ

い ゑ も て
い い ゑ も て
い い ゑ も て

解説

百人一首

⑬

筑波嶺の峰より落つるみな

の川 恋ぞつもりて

淵となりぬる

陽成院の歌

陽成院の歌

※半紙たて半分の大きさに書くこと。

【2月10日〆切】

1 月 号 手 本 の か い せ つ

3 年 生



2月号予告 (うちしお)

↑ 動画を見て家でも書こう！

1 年 生



2がつごうよこく (刀)

↑ 動画を見て家でも書こう！

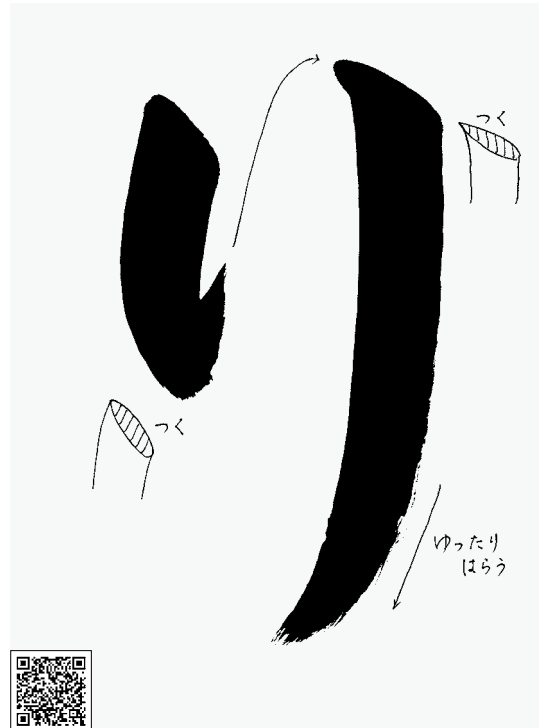
2 年 生



2月号よこく (なぎ)

↑ 動画を見て家でも書こう！

幼児 (ようじ)



2がつごうよこく (ヒ)

↑ 動画を見て家でも書こう！

【2月10日しめきり】

がつ ころ て ほん
1 月 号 手 本 の か い せ つ

5 年 生

4 年 生

2 月 号 予 告 (炎 柱)

2 月 号 予 告 (伍 ノ 牙)

北

国

の

春

(用紙は長半紙)



明

る

い

心

(用紙は長半紙)



(4) ↑ 動画を見て家でも書こう！

↑ 動画を見て家でも書こう！

【 2 月 10 日 〆 切 】

がつ とう て ほん
1 月 号 手 本 の か い せ つ

中 学 生

6 年 生

温

2月号予告（鬼滅の刃）行書

故

知

新

（用紙は長半紙）



↑動画を見て家でも書こう！

研

2月号予告（雷の呼吸）

究

飛

表

（用紙は長半紙）



↑動画を見て家でも書こう！

【2月10日〆切】



風信書道会会長
細川 翠楠

新年あけましておめでとうございます。
みなさんよいお正月をむかえましたか。

昨年^{さくねん}は新型コロナウイルスの病気が世界中に流行して何もかもくるってしまいました。一日も早く薬ができて「コロナ」がおちついてくれればよいと思います。いつまでもマスク、手洗い、オンラインでは色々ときまります。みなさんにはぜひよい一年になってほしいと思います。

今年のえとは丑^{うし}（うし）どしです。子^{ねうし}丑寅卯辰巳午未申酉戌亥の十二支の二番目です。

丑^{うし}（牛）は大昔から人と関係が深く、洞窟^{どうくつ}の中にうしの絵がかかれていました。また、人がうしを家畜^{かちく}としてそだてるようになってきました。お肉では、風信の本部がある但馬^{たじま}の但馬牛は有名です。また、牛はあわてずゆつくり歩み、ねばり強いといわれます。

私たちもえとの丑^{うし}（うし）にあやかり「ねばり強く」毎日を生きたいと思います。

風信では昨年の十二月に兵庫県から「ともしびの賞」をいただきました。これは「風信まつり」など書道で社会のためにがんばっていることへのごほうびのようなものです。これからもりっぱな「風信まつり」をしたいと思っています。

今年もよろしくおねがいます。

書道芸術 競書誌

風信

令和2年度 ともしびの賞 受賞記念特集
令和2年度 かな昇段昇級試験 成績発表

2021/ 1

解

風信書道会の最新情報（お知らせ）、
毎月の優秀作品等、ホームページ
をご覧下さい。



しぶさわえいいち せいえん
渋沢栄一(1840～1931)の雅号「青淵」 日本 江戸末期～昭和初期

私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。

